



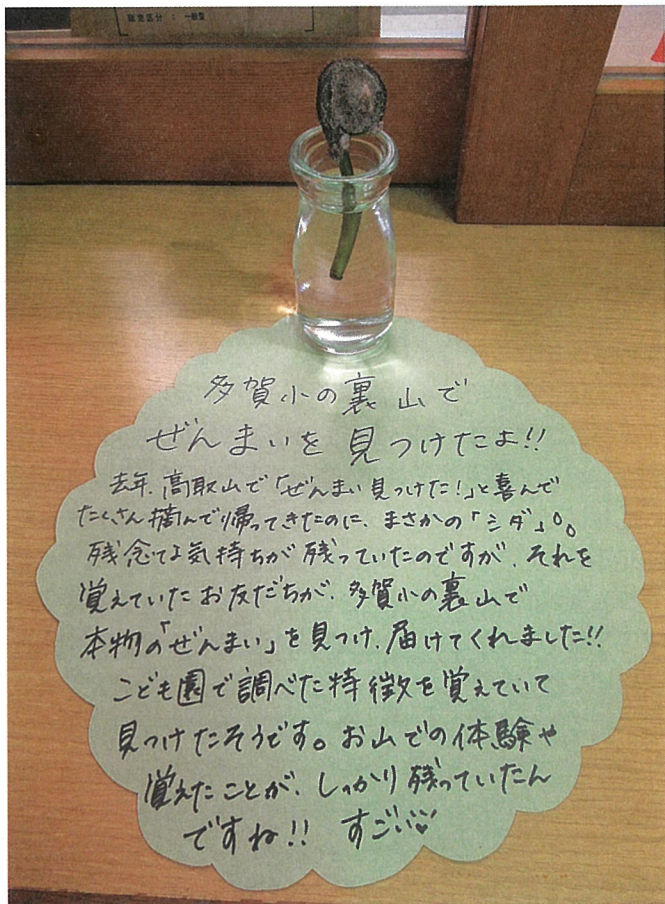
大滝たきのみやこども園 (有) 5-5377 (電) 49-0312



ENJOY! 大滝たきのみやこども園です!

今年も、暑い夏がやってきました。園庭でのプール遊び・水遊びに加え、高取山の小川での遊びや水辺の生き物探しなど、子どもたちの興味は尽きません。毎日、思いきり体を使って遊んでいます。

今年度も、園庭だけでなく、高取山で、地域の遊歩道や田んぼのあぜ道で、さまざまな自然環境にたっぷりに関わりながら、たくましい体と心を育てていきます。



少し前のことですが…

今年度が始まった4月のある日。

3月にこども園を卒園し、小学1年生になった男の子が、妹のお迎えにお母さんと一緒に来てくれました。

その手には、一本のゼンマイ。「先生、学校の裏山で、本物のゼンマイ見つけた! あげる!」キラキラ輝く目でゼンマイを手渡してくれました。

昨年、高取山で「ゼンマイ見つけた!」と、喜んでたくさん摘んで帰ってきたのですが、調理師に見せると「これはシダで、食べられないのよ。」と言われ、がっかり、という体験をしました。それでもその時に調理師が教えてくれたゼンマイの特徴をしっかりと覚えていて、今年の春に、小学校の裏山で見つけ、園に届けてくれたのです。

一年前のできごと、体験から得る学びの大切さを改めて考えさせられました。また、大事なゼンマイをこども園のみんなにくれた優しさで感動し、心の育ちを感じました。

今年度も自然のなかで元気いっぱい!



「やあ! こども園のおともだち、今年も楽しく遊ぼうね!



「この木の色、いろいろある。」木の皮の色がまだらになっている木を見つけ、不思議に思う子どもたち。お山には子どもの興味を引くものがいっぱいです。発見や驚きが学びにつながっていきます。

こども園での自然体験が、子どもたちの中に確かな学びと感動をもたらしていることを感じました。今後も、このような体験がたくさんできるように活動を続けていきます。